



「ねぶたとナマハゲのその先へ、いざ東北！」

8月27&28日+オプションツアー29日「建築と歴史とアートのあきた」

JGA 本部・第五支部研修報告



野山のよそおいも秋めいた青森へ12都道府県から45名（会員23名、非会員14名、運営委員8名）が参集し、久しぶりのJGA東北研修が実施されました。

クルーズ船が寄港する際には必ずツアーの行程に入る青森の魅力を、2日間で丸ごとカバーしガイディングのポイントを学ぶ実践的な研修でした。

第一日目は、青森県観光国際戦略局誘客交流課の川村睦主査がオブザーバーとして参加くださいました。講師を地元の名久井徹会員が務め、軽妙で個性的な話術でワ・ラッセ、青龍寺（昭和大仏）、三内丸山遺跡、八甲田ロープウェイ駅近辺をご案内くださり、夜にはホテルサンルート青森にて懇親会を催しました。全国規模のJGAならではの催しで、各地の通訳案内士が一同に集い、お互いに情報を交感し親交を深める良い機会となりました。みちのく名物の美味しい食事とお酒で、大いに盛り上がりました。



第二日目は、講師に名久井会員と三浦直子氏（英語通訳案内士、青森 Michinoku 通訳ガイドの会会員）を迎え、秘湯酸ヶ湯温泉、奥入瀬溪流～十和田湖・休屋、津軽ねぶた村（昼食）、弘前城公園、五所川原市立佞武多館を回りました。

温泉と雄大な自然、さらに伝統芸能と歴史と魅力満載の研修でした。

また、今回の研修には北海道からも多くの方が参加くださって、第五支部運営委員の本間敏彦会員から、北海道でのクルーズツアーについてのご説明もありました。

第三日目は、オプションの秋田研修で31名（会員19名、非会員8名、運営委員4名）が参加、秋田在住の英語通訳案内士・野口三和氏を講師に、秋田民俗芸能伝承館（ねぶり流し館）、旧金子家住宅、秋田県立美術館、角館松庵寺（小田野直武の墓）、角館武家屋敷（小野田家、河原田家、石黒家）、平福記念美術館を訪問しました。

秋田在住の韓国語通訳案内士、村木典夫氏は、奥州藤原氏の詳細な歴史をレクチャーくださいました。



石黒家の御当主が特別に秘蔵の蘭画と掛け軸を展示し迎えてくださり感動しました。



大忙しの3日間でしたが、参加された方からは、楽しく学び、秋の繁忙期に向けクルーズガイディングの備えが整い有意義な研修でした、とのコメントをいただきました。